

# 豊栄病院 地域医療連携室だより 平成30年10月号

秋ですね。「風の音にぞおどろかれぬる」。前半を覚えてますか？ 今月も連携室便りをお届けします。



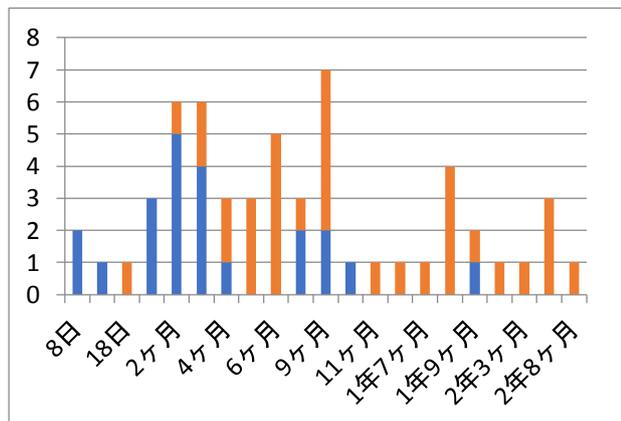
## 臨床検討会のお知らせ

日時:平成30年11月13日(火)午後6時  
 場所:豊栄病院 健診棟2階 多目的ホール  
 講演:緑内障に関するもの(仮) 榎野先生  
 共催:豊栄病院、アルコンファーマ株式会社

●11月の臨床検討会は、眼科の榎野先生が話をしてくださいます。専門である緑内障に関するお話の他、留学のお話もされるかも。楽しみです(柄澤)。

●バックアップシステムの様子を示します。

9月26日時点で、システム登録者は累積で56名となり、現在34名の方が実稼働対象になっています。必要時の対応に関するトラブルは、今のところありません。22名の方が離脱しましたが、死亡による離脱が17名(豊栄病院死亡14名、自宅死亡3名)で、施設入所による離脱が5名です。グラフは全登録者のシステム登録期間を示しています。青のバーは離脱症例、オレンジが現稼働症例です。最短8日から最長2年8ヶ月にわたります。離脱症例は数か月以内が多く、ほとんど死亡症例です。在宅看取りを目指す際に役に立っているのではないかと思います。



●多職種チームでの看取りの検討を再現します。

日時:平成30年10月2日(火)午後5時15分

場所:豊栄病院 5階 会議室

前回は癌末期の症例でした。見つかった時点で治療の術がなく未告知の方針が決められていました。このため本人の意思を家族が推定することで看取りの方針を立てました。しかし、検討会では本人の意思を確認するために告知をしたほうが良いという意見が優勢でした。勉強になりました。是非参加を検討ください。院外の方は天木まで連絡を(柄澤)。

●NST勉強会

日時:平成30年10月4日(木)午後5時15分

場所:豊栄病院 健診棟2階 多目的ホール

テーマ:経腸栄養におけるプロバイオティクス～酪酸菌の活用～ミヤリサン製薬(株)小林晃太先生  
 前回は院外から4名の参加がありました。今回も面白いかも。院外からの参加の場合天木まで。

●第20回病院祭

日時:平成30年10月13日(土)

9:50 オープニングセレモニー

10:30 無料豚汁(300食)の整理券配布

13:00 開業医の先生方のバンド演奏

13:30 特別講演「当院の看取りの体制について」

14:00 いすぎ座公演「本当かい？友蔵さん」

上記はタイムスケジュールの一部です。豊栄の先生方が出演するバンドもあります。是非見に来て。



編集:「秋来ぬと目にはさやかに見えねども」でした。とてもシンプルな歌で好きです。センター長柄澤良